

新たな県立病院改革プランの策定について（たたき台）

H28. 10. 7 福島県病院局

I 基本的な考え方

県立病院改革プラン（平成26年3月改訂）の検証を行い、県立病院を取り巻く環境変化や公立病院改革ガイドラインを踏まえ、新たな病院改革プランを策定する。

《ガイドラインの内容》

- (1) 経営効率化 (2) 再編・ネットワーク化 (3) 経営形態の見直し

+

- (4) 地域医療構想を踏まえた役割の明確化 【新規】

《県立病院の現状と課題》

(1) 外部環境の変化等

人口減少社会が本格化し、特に中山間地域においては、医療・介護などの社会保障や行財政サービスなど、様々な分野で従来の水準維持が困難となり、更なる人口流出を引き起こす悪循環に陥る恐れがある。

など

(2) 内部環境

医療人材確保の困難化・病院建物の老朽化

など

III 今後のスケジュール

＜平成28年度＞

- 10～12月 県立病院の在り方検討（各病院・病院局）
行動計画・収支計画の見直し（各病院・病院局）
- 2月 新プラン策定案を審議（経営評価委員会）
新プラン策定に向けた意見具申（経営評価委員会）
- 3月 新プラン策定案を決定（県立病院改革推進部会）

II 新たな県立病院改革プランの骨子（イメージ）

基本目標

1 健康で安心して暮らせる医療の確保

- (1) 保健・福祉・介護・教育分野との連携
- (2) 地域づくりの基盤となる病院

2 病院経営の効率化

病院の在り方

① 中山間地域で安心して暮らせる医療の確保

② 震災からの復興・再生を支える安心な医療の確保

③ 心のパートナーとして安心な精神科医療の確保

収支計画

収支計画及び経営指標に係る、シンプルかつ分かりやすい数値目標の設定

＜必須項目＞

- ① 経常収支比率
② 医業収支比率

＜その他の項目（例示）＞

- ① 累積欠損金比率
② 職員給与費などの対医業収益比率
③ 1日当たり入院・外来診療収入 など

行動計画

「病院機能評価」の評価項目を活用し、PDCAサイクルによる医療機能の充実強化を図る。

① 病院機能評価の項目

- 患者中心の医療の推進
○ 良質な医療の実践
○ 理念達成に向けた組織運営

② 病院機能評価の認定状況

病院名	バージョン	認定日	認定有効期限
矢吹病院	3rdG: Ver1.0～	27. 6. 5	32. 3. 26
宮下病院	6.0	25. 4. 5	29. 2. 17
南会津病院	3rdG: Ver1.0～	28. 3. 4	33. 3. 19

※ ふたばリカーレ・ふたば医療センター（仮称）は、外部評価は実施しないが、当該評価項目を用いて実施

新たな県立病院改革プランの考え方（イメージ）

資料2-2

H28. 10. 7 病院局

【基本目標】『健康で安心して暮らせる医療の確保』と『病院経営の効率化』

【計画期間】平成29～32年度（4年間）

『 各県立病院・診療所の在り方 』

【福島県の将来人口】

	2015年	将来の状況 (2025年)	推移
人口（人）	1,964,500	1,780,200	184,300人減
高齢化率（%）	27.3	34.5	7.2%増

【宮下病院の診療圏人口等】

（柳津町・三島町・金山町・昭和村）

	2015年	将来の状況 (2025年)	推移
人口（人）	9,200	6,700	2,500人減
高齢化率（%）	48.3		

○宮下病院の在り方（イメージ）

1 果たすべき役割	「中山間地域における医療提供」
2 病床数	32床（診療圏唯一の病院）
3 地域医療構想における方向性	(1) 初期救急・二次救急医療の患者受入体制整備や救急医療の質の向上 (2) 病院、診療所、訪問看護ステーション、薬局、介護施設等の間の連携を促進し、入退院と在宅医療の間でスムーズに連携できるように在宅医療体制の構築 ※ 研修・教育機能の展開

【南会津病院の診療圏人口等】

（南会津町・下郷町・檜枝岐村・只見町）

	2015年	将来の状況 (2025年)	推移
人口（人）	28,700	22,300	6,400人減
高齢化率（%）	38.1		

○南会津病院の在り方（イメージ）

1 果たすべき役割	「中山間地域における医療提供」
2 病床数	98床（診療圏唯一の病院）
3 地域医療構想における方向性	(1) 初期救急・二次救急医療の患者受入体制整備や救急医療の質の向上 (2) 病院、診療所、訪問看護ステーション、薬局、介護施設等の間の連携を促進し、入退院と在宅医療の間でスムーズに連携できるように在宅医療体制の構築 ※ 研修・教育機能の展開

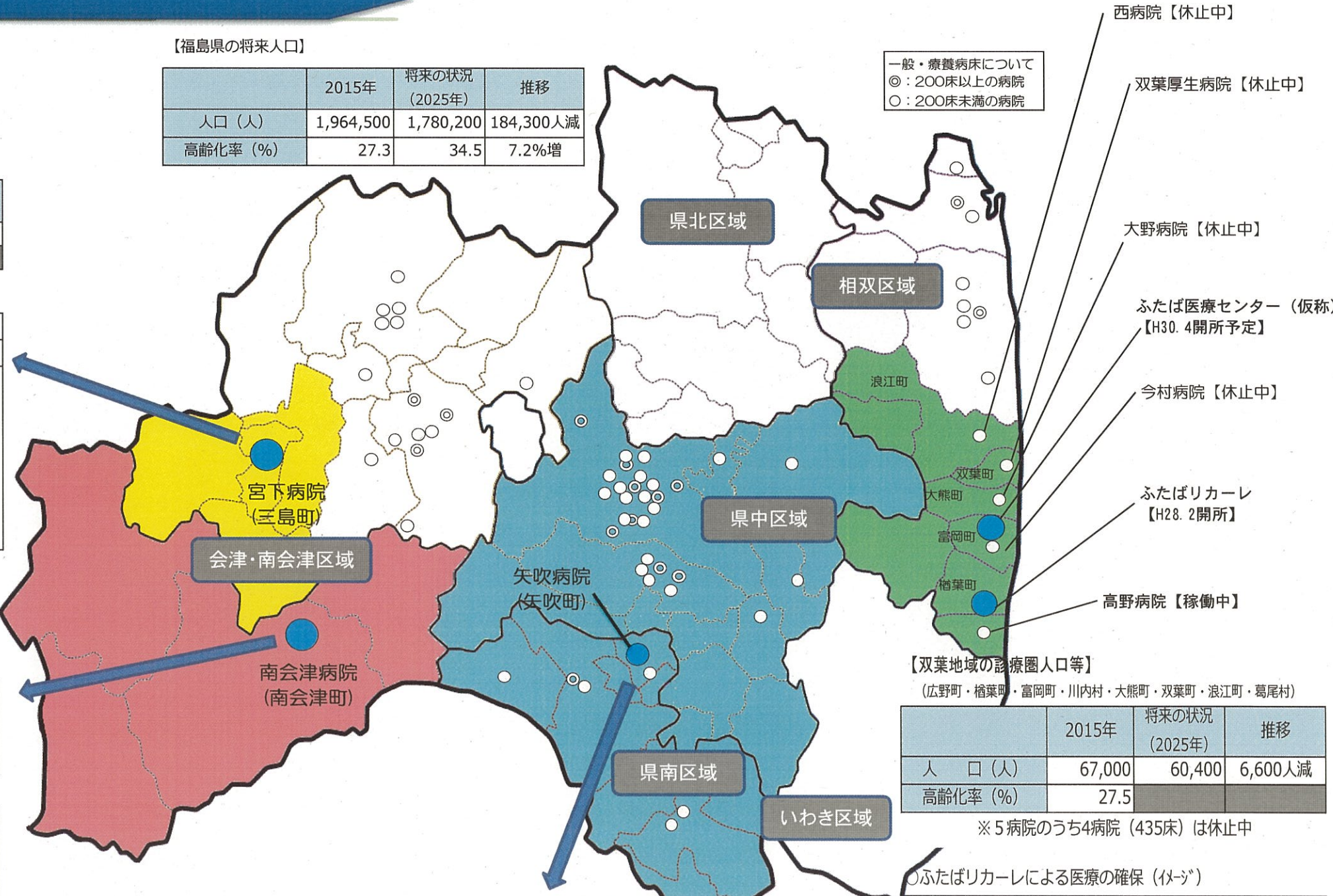
【県中・県南の医療圏人口等】

	2015年	将来の状況 (2025年)	推移
人口（人）	682,400	633,600	48,800人減
高齢化率（%）	24.9		

○矢吹病院の在り方（イメージ）

1 果たすべき役割	「精神科救急・災害医療への対応と措置入院や児童思春期医療など政策的な精神科医療の提供」
2 病床数	199床
3 医療機能	○精神科救急・災害医療への対応 ○措置入院や児童思春期医療など政策的な精神科医療の提供 ○人材育成と地域貢献

一般・療養病床について
◎：200床以上の病院
○：200床未満の病院



【双葉地域の診療圏人口等】

（広野町・楢葉町・富岡町・川内村・大熊町・双葉町・浪江町・葛尾村）

	2015年	将来の状況 (2025年)	推移
人口（人）	67,000	60,400	6,600人減
高齢化率（%）	27.5		

※5病院のうち4病院（435床）は休止中

○ふたばリカーレによる医療の確保（イメージ）

1 果たすべき役割	「震災からの復興・再生」
2 医療機能	○内科：月～金 ○整形外科：月・水・金

○ふたば医療センター（仮称）による医療の確保（イメージ）

1 果たすべき役割	「震災からの復興・再生」
2 病床数	30床
3 医療機能	○平成30年4月開院予定 ○24時間365日対応の救急医療 ○在宅復帰を支える医療等 ※臨床研修病院としての研修・教育機能の展開